

第11回アーバンコンピューティングシンポジウム

はじまらないシンポジウム 2009 まれびととカンブリアン

安齋 利洋 + 中村 理恵子

パナソニックセンター東京 会議室4~6

りんかい線「国際展示場」徒歩2分、ゆりかもめ「有明」徒歩3分

参加無料 要予約 <http://panasonic.co.jp/center/tokyo/event/all/>

Twitter: #cambrian2009

ナビゲータ: 木原 民雄

12月26日(土)

13:00~17:00 (12:30 開場)



トロールとはにか@カンブリアン東大講義 2009

シンポジウムはたいてい、控室での雑談に華があります。本番が始まり伝達の間が立ち上がると、送り手と受け手の分断が生じ、楽屋の面白さは急速に冷えてしまいます。安齋利洋・中村理恵子の継続プロジェクト、連画・カンブリアンゲームもまた、伝達の間ではなく、生成の間です。あるイメージが気に入った受け手は、すなわち次のイメージの送り手として、同じ循環回路の一部に繰り込まれます。

そこで、カンブリアンゲームプロジェクトの2009年をしめくくる実験は、シンポジウムが「はじまらないシンポジウム」です。どこまでいっても登壇しないゲストをお招きし、控え室のようなゆるやかな生成的な場で、人と人、話題と話題をつなぐ「まれびととカンブリアン」の座を企みます。座に着いたゲストによるごく短いツイート(話題提供)を種にして、その人の話につけたい人の話が、ゆったりとつながっては離脱していきます。「人」と「話題」を素材にしたプリコラージュによって、カンブリアンゲームの樹のような連鎖反応の地図を育てていきます。一貫性のない創発的対話の快楽に溺れる4時間。安齋・中村は、今年一年の活動に関連して、トロール、触覚的自我、AR、たぶれ、BMI、古武道、宇宙人と芸術交流、twitter、などの話題を用意してゲストを迎えます。会場には、twitterのタイムラインを投影します。はじまらないシンポジウムの楽屋を目撃したい方、その場との相互作用をtweetしたい方、ふらっとご参加ください。

主催 アーバンコンピューティングシンポジウム実行委員会 特別協賛 パナソニックセンター東京
<http://www.urbancomputing.org/>